## ゼミ資料

## 1 今週やったこと

- RoBERTa モデルで比較 (エラー解決できず結果無し)
- PLaMo だけでラベルを推定できるか
- 論文読み

## 2 RoBERTa 事前学習済モデルで 実験

RoBERTa 事前学習済モデル ("rinna/japanese-roberta-base") に切り替えて実行しようと思ったが、エラーを解決できなかった. 小さいものでは動いたので、東北 BERT との仕様違いの所で実装ミスがあるはず...

## 3 PLaMo だけでラベルを推定で きるか

PLaMo API ベータ版を用いて,

- 記事のタイトルと本文情報
- 各記事ラベルの情報と簡潔な説明文
- 出力として想定される JSON Schema

を与えた時に、単純にラベルを識別できるかについてテストデータセットのみに対して調べた. (LLMのファインチューニングではなく、単に質問に答えられるか.) 図 1 に JSON Schema, 図 2 にプロンプトの概要を示す.

まず、殆どのデータに対して

```
{
    "results": {
        "1st": 3,
        "2nd": 0,
        "3rd": 7
    }
}
```

のような正しい JSON 形式での回答を得ることができたが、全 768 データの中で 3 件のデータでは 0 から 8 以外の数字 (例: 269, 14.4) を含んでいたり、1 件のデータでは正しい JSON に加えて補足文 (「以上が結果です.」のような文章) も出力されてしまっていた.

```
schema = {
   "type": "object",
   "results": {
        "1st": {"type": int, "description": "最もふさわしいラベル番号"},
        "2nd": {"type": int, "description": "2番目にふさわしいラベル番号"},
        "3rd": {"type": int, "description": "3番目にふさわしいラベル番号"}
}
```

図 1: JSON Schema

図 2: プロンプト